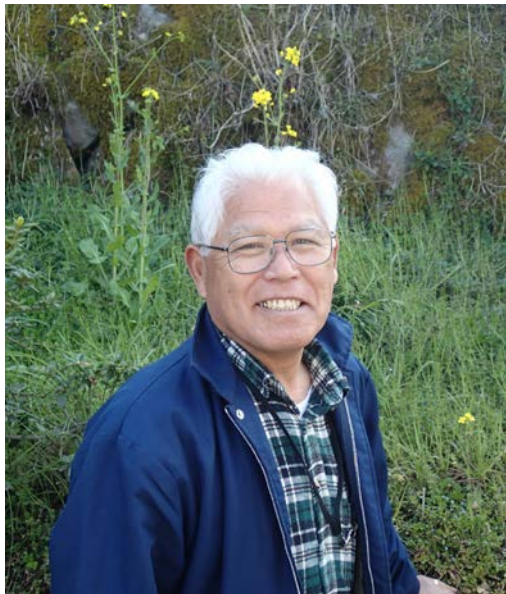


ようやく桜の花が咲き始めました。今年はずいぶん遅れました。笠原地区のお茶の生育も1週間程度遅れているようです。この時期、お茶にとって心配なのは霜の被害。柔らかい新芽に霜が降りると、茶色く焼けたようになってしまい、新芽がだめになってしまいます。やっかいな霜ですが、そういった山間部の冷え込みのおかげで、いろいろな作物が美味しく育つことにもつながります。一長一短、良いところを探して里山、棚田の風景を守っていきたいと思います。

今月のお米 川原孝行さん（つくしろまん）：笠原中央



プロジェクト参加面積 48.9a

お米の栽培面積 100a（1町歩）はすべて棚田と語る川原さん。米づくりにあたって、日々注意をしていることは安心・安全。子供や孫たちにお米を届けているが、孫9人の笑顔を想像しながら作っているそうです。現在、68歳で、あと何年できるか分からないが、できる限り米づくりを続けたいと菜の花の前で語ってくれました。※先日3/23~24、事務局3名と農家から宮園理事長と川原さんの計5名で島根県出雲市に農地の維持管理についての先進地視察に行きました。川原さん「農地の担い手がいなくなり、有限会社を立ち上げて集約化を進めた地域が印象的だった。笠原も近い将来、そういった取り組みが必要になるかもしれない。」とのこと。

川原さんを含めた棚田米プロジェクトメンバーでしっかり議論して、今後の笠原の棚田をどう守っていくか考えたいと思います。皆さんのご意見ご協力よろしくお祈りします！

◆事務局より

○新規サポーターさん募集中！ 棚田を守る取り組みに参加いただける方がいらっしやいましたらご紹介下さい！サンプルとチラシを送らせていただきます。同封の農産物注文書でサンプルを注文できますので、ぜひご活用ください！

※6月田植え前までに、新しいサポーターさんに参加していただくと、その分の作付面積を増やすことができます。一枚でも多くの棚田をこのプロジェクトで守っていきたくて考えています。ご協力の程どうぞよろしくお願い致します。

○棚田米プロジェクトへのご意見 棚田米についてお気づきの点や感想、農家さんへの応援メッセージなどがございましたら、メール・FAX・郵便にてお送りください。

○次回のお届け 次回（5/3発送）は石崎九十九さんの「つくしろまん」をお届け予定です。

※精米歩合の変更や配達先変更をご希望の方は、発送の前月20日までにお知らせください。



こめづくり もりづくり ひとづくり

山村塾

美しい棚田を未来へ

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 Email: info@sansonjuku.com

山村塾 HP <http://sansonjuku.com>

【H28年度サポーター数】3月 91名→89名/124.5俵（個人：87、企業/団体：2）

【守られている棚田面積】2075㎡（124.5俵⇒208a 収量6俵/10aとして）

※農家がやる気を持って取り組む仕組みを作り、棚田の風景を次世代へ引き継ぐため、「5年間買っぞ！」の口約束をしてくれるサポーターを募集しています！

※棚田米サポーター募集！ <http://sansonjuku.com/activity/tanada>